広報うちこ

UCHIKO

8
August 2012
vol.178

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

熱気と郷愁に身を浸す
真夏の小田燈籠まつり

ぼくの夢
わたしの夢

大森　蓮（れん）くん　天神小学校６年（東沖）

　僕の夢はお医者さんになることです。特に小児科の医師になりたいと思っています。いつも病気になったときに診察してくれる先生がとても優しくて、僕もそんなふうに人の役に立つ仕事がしたいと思うようになりました。そのために、今は勉強を頑張っています。

　また勉強以外に、スイミングと空手と習字の習い事にも力を入れています。３つとも同じくらい好きですが、いま一番の目標としているのは、空手で黒帯を取ることです。空手は４年生の時に始めました。僕は小さいころに泣き虫だったので、もっと強くなるようにとお父さんに勧められたのがきっかけです。今はもう泣き虫ではなくなりました。友達と一緒の練習も楽しいです。これからもっと練習して、目標を達成したいです。

CONTENTS　目次　　UCHIKO vol.178　　広報うちこ 2012年8月号

2　ぼくの夢 わたしの夢／目次

3　特集　平和をつなぐ

8　CLOSEUP 2012 SUMMER　輝く人

10　まちのニュース　飯舘村・長谷川さん講演会／健康マイレージ事業開始　他

14　うちこ往来　第１回方言フォーラム／愛媛マンダリンパイレーツ公式戦　他

16　みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!!　他

20　図書館へ行こう

21　ゆうてぃあ　Vol.136

22　内子町社会福祉協議会だより　vol.2

23　町からのお知らせ／くらしの情報

30　お元気ですか／人のうごき／相談／当番医

32　住人十色

◎表紙の写真

　夏の小田の風物詩の一つ「小田燈籠まつり」。威勢のいいだんじりや大絵燈籠が商店街を練り歩き、小田川には1,000基の燈籠が流されて郷愁を誘います。第27回を迎える今年は７月28日に開催。地元の小・中学生や高校生も稚児行列、シャンギリ、踊り連など、それぞれに役割を担って参加し、子どもから大人まで、地域が一体となって祭りを盛り上げました。

　会場には大勢のカメラマンをはじめ多くの観光客が集まり、大いににぎわっていました。